

# 中1理科 水溶液の性質 第1回 物質が水に溶ける様子①

---

講師：山崎 翔平

## <学習内容>

- ▶水溶液
- ▶溶液の濃度

# 水溶液

## ■水溶液の説明

「食塩水とは食塩が水に溶けた水溶液」である。

⇒ { 食塩のように、**溶けている物質**を**溶質**。  
水のよう、**溶かす液体**を**溶媒**。  
食塩水のように、**溶質が溶媒に溶けた液全体**を**溶液**。  
⇒溶液でも特に、**水**で溶かしたものを**水溶液**という。

**溶質**・**溶媒**・**溶液**の区別はテストで出題される可能性が高いので、理解できるまで繰り返し授業動画を見よう！

「溶液＝溶質＋溶媒」ということをしっかりと理解しよう！

## 溶液の濃度 ①

### ■濃度と質量パーセント濃度

食塩を水に溶かしたとき、どれぐらいの割合で食塩が溶けているかを表す指標を**濃度**という。

溶質と溶液の質量から求められる濃度を**質量パーセント濃度**という。

## 溶液の濃度 ②

⇒次の式から質量パーセント濃度を求める事ができる。

$$\begin{aligned} \text{質量パーセント濃度 (\%)} &= \frac{\text{溶質の質量 (g)}}{\text{溶液の質量 (g)}} \times 100 \\ &= \frac{\text{溶質の質量 (g)}}{\text{溶質の質量 (g)} + \text{溶媒の質量 (g)}} \times 100 \end{aligned}$$

## 基本問題

食塩水に関して次の①～③に適するものをそれぞれ答えなさい。

- ① 溶質
- ② 溶媒
- ③ 溶液

① 食塩	② 水	③ 食塩水
------	-----	-------

## 四択問題

ア～エから、濃度 10%の水溶液を選びなさい。

ア. 水 50 g に食塩 5 g を溶かした水溶液

イ. 水 100 g に食塩 10 g を溶かした水溶液

ウ. 水 180 g に食塩 20 g を溶かした水溶液

エ. 水 190 g に食塩 10 g を溶かした水溶液

ウ